



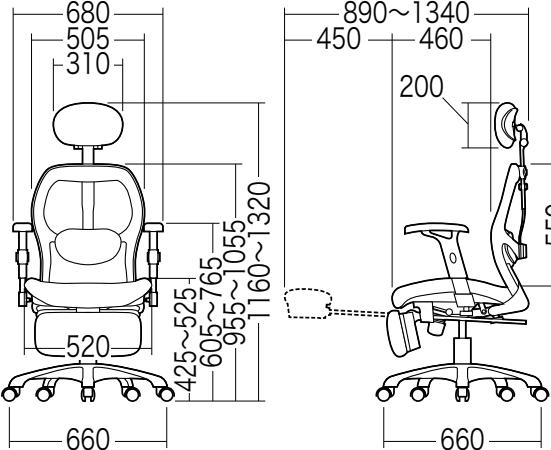
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も 大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

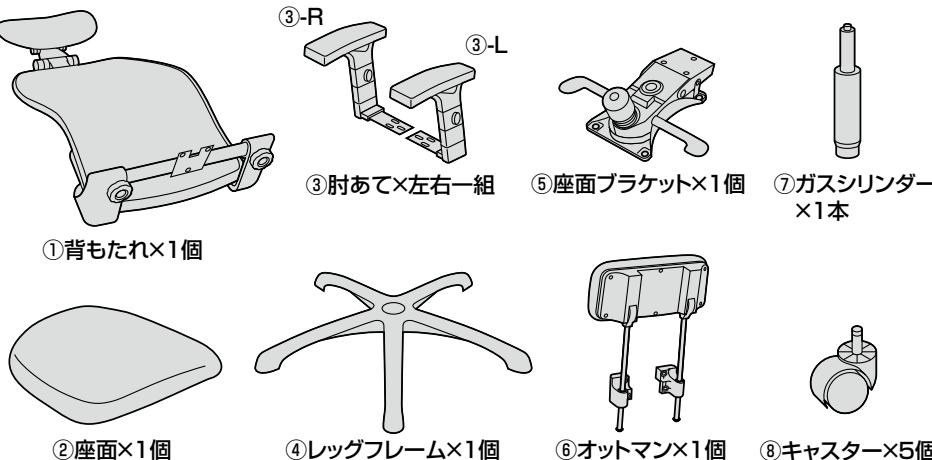
★用意していただくもの・・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

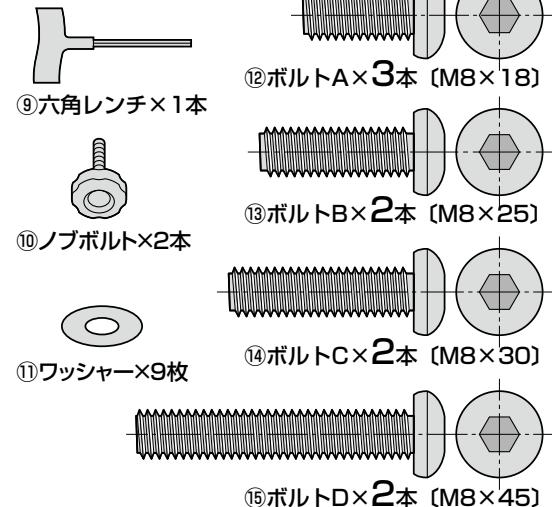


組立て部品

*部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNCM007など)と下記の部品番号(①～⑯)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。

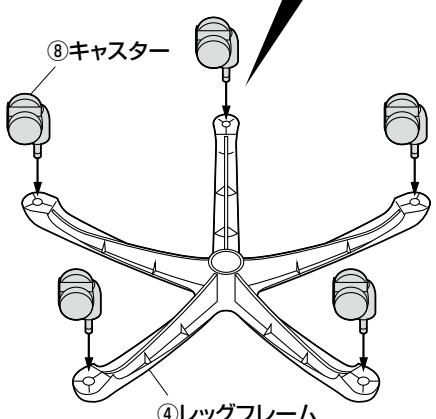


ボルトセット



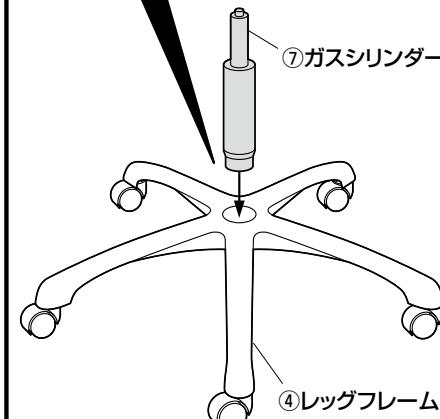
1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取り付けます。

注意
それぞれのキャスターは全て
圧入式です（手ではめこむ）。
奥まできちんと差し込んでください。

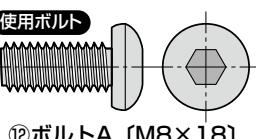


2 レッグフレームにガスシリンダーを取り付けます。

注意
ガスシリンダーが後で抜けることのないように、押し込みます。

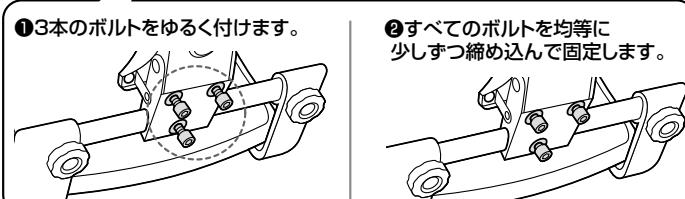
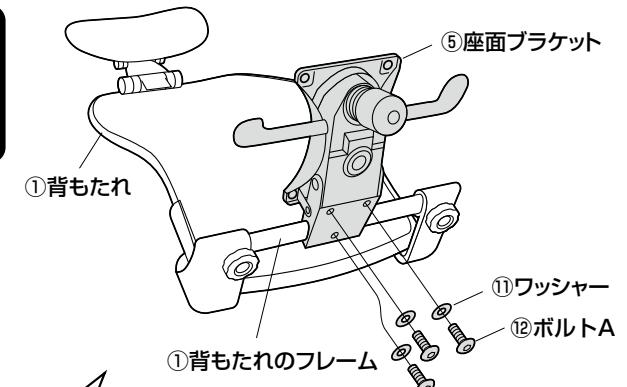
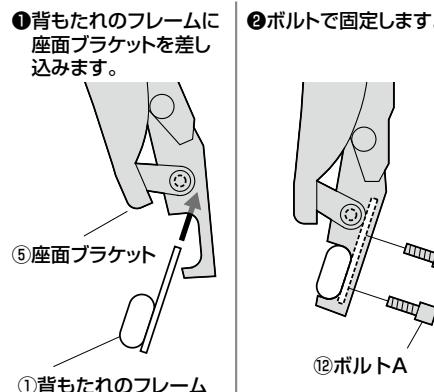


3 背もたれに座面ブラケットを取付けます。



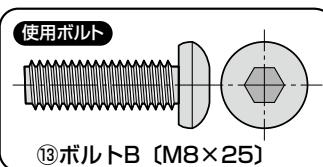
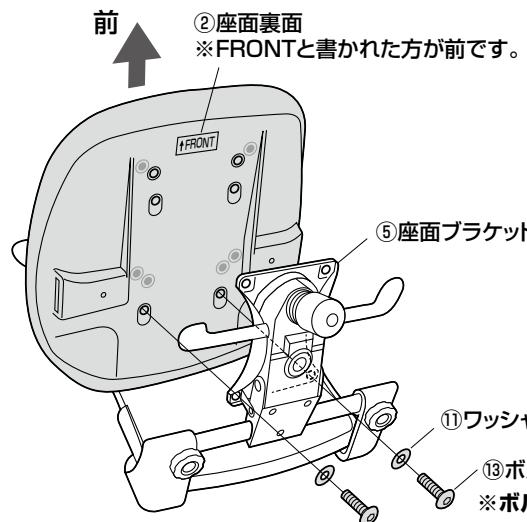
注意
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

横から見た図

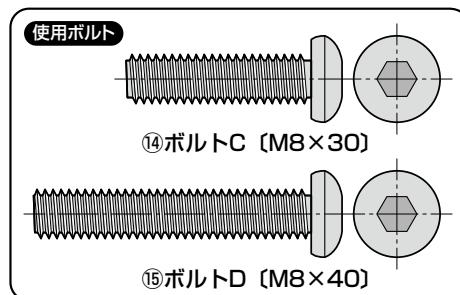
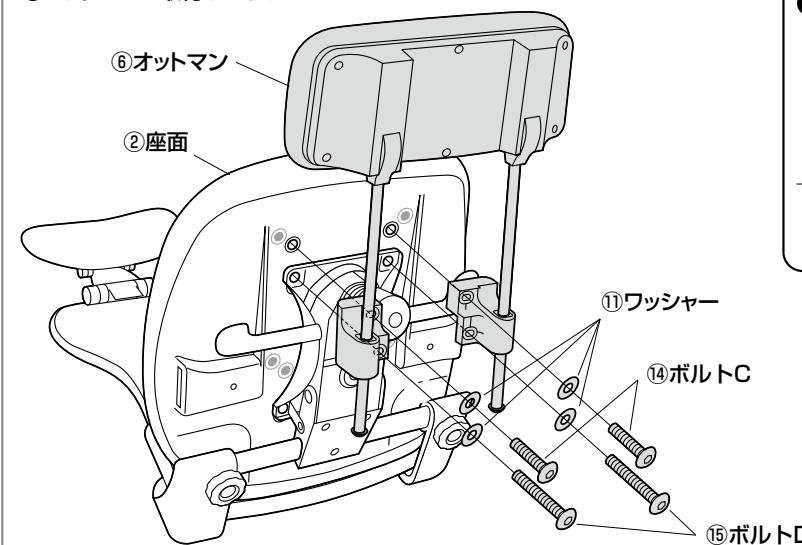


4 座面とオットマンを取付けます。

①座面プラケットに座面を取付けます。



②オットマンを取付けます。



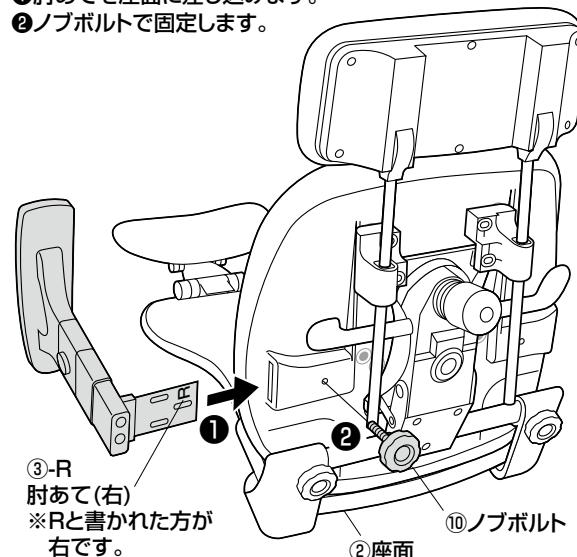
※ボルトは緩めに付けておきます。

△ 注意 △

緩めに付けておいたボルトを締め付けます。
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

5 肘あてを取付けます。

- ①肘あてを座面に差し込みます。
②ノブボルトで固定します。



*同様に肘あて(左)も取付けます。

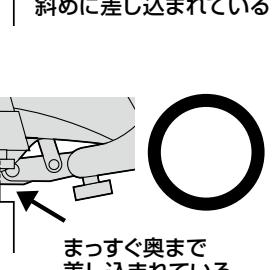
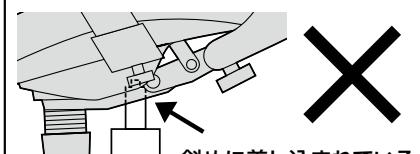
6 ガスシリンダーに座面プラケットを差し込んで完成です。

△ 注意 △
可動部分で指などを挟まないように十分ご注意ください。



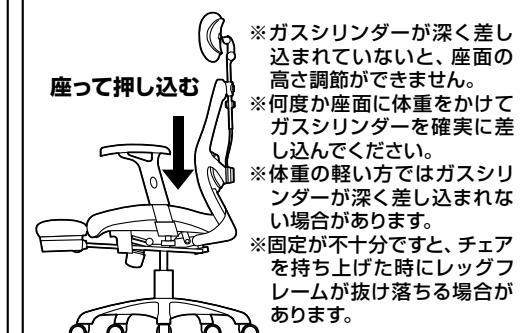
⑥オットマン
⑦ガスシリンダー

△ 注意 △
座面プラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。
座面プラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

*ガスシリンダーが深く差し込まれるように、
座面にしっかりと体重をかけてください。



*ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
*何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
*体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
*固定が不十分で、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

オットマンの使用方法

▲注意▲

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。

<収納方法>

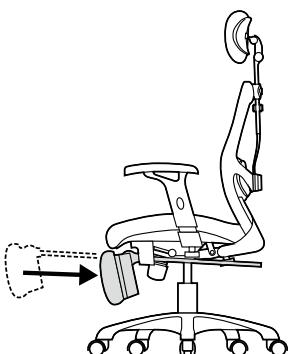
- ①オットマンを矢印の方向に押し込みます。



- ②オットマンをカチッと音が鳴るまで畳みます。

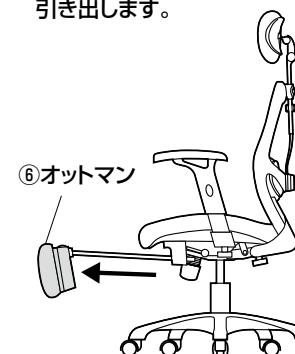


- ③オットマンを座面の下に収納します。

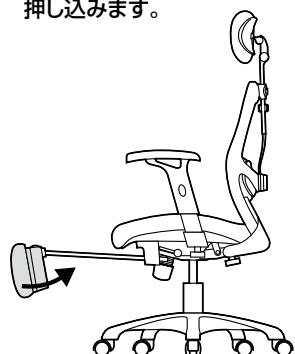


<開き方>

- ①座面の下からオットマンを引き出します。



- ②オットマンを矢印の方向に押し込みます。



- ③オットマンをカチッと音が鳴るまで起します。

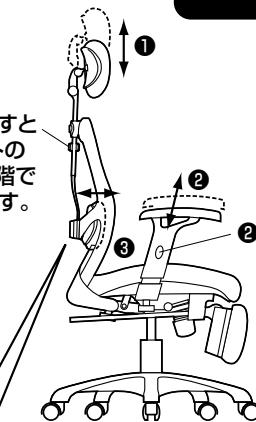


各部の調節方法

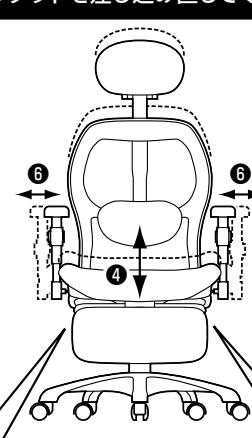
▲注意▲

レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、
座面ブラケットを差し込み直してください。

- ①ボタンを押すとヘッドレストの高さを6段階で調節できます。

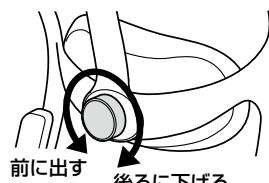


- ②ボタンを押すと肘あての高さを5段階で調節できます。

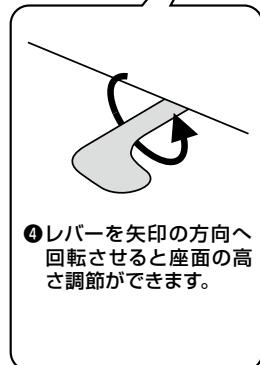


▲注意▲
可動部分で指などを挟まないように十分ご注意ください。

- ⑥ノブボルトを緩めると肘あての左右位置を調節できます。



- ③背もたれのツマミを回すとランバーサポートの前後位置を調節できます。



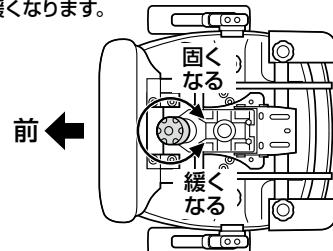
リクライニング可能

角度固定

- ④リクライニング中でレバーを下方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。
※リクライニングさせた背もたれを元に戻す時は、再度荷重をかけてください。

下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとリクライニングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

外形寸法：幅680×奥行890～1340×高さ1160～1320mm
(座面高さ425～525mm)

構造部材：座部・背もたれ部・オットマン部/スチール、ポリプロピレン
脚部/スチール キャスター部/ナイロン

張り材：ポリエチル クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。